

令和2年度当初予算 予算要求シート

事業区分： その他一般 マスタープラン： 3つの挑戦 / 低炭素 施策番号： 5-4 . 6-3 . 局・課名： 建築都市局・公共交通課

事業名	公共交通利用促進事業(公共交通課)	事業費(千円)	平成30年度決算額	令和元年度予算額	令和2年度要求額	
					411,887	418,321
【目的】 バスの利用促進や利便性向上につながる取り組みを実施することにより、バス交通の維持・活性化を図ることを目的とする。 【内容】 ○おでかけ応援バス事業 65歳以上の市民が路線バス(南海バス・近鉄バス)を1乗車100円で利用できるおでかけ応援バスを実施する。 ○バス利用促進等総合対策事業 事業者が行うノンステップバスの導入など、公共交通の利便性の向上や利用促進につながる取り組みに対して補助を実施する。 ○地域における利用促進等の取組み 小学校と高校へのモビリティ・マネジメントなど公共交通の利用促進を実施する。 【今年度要求のポイント】 ○おでかけ応援バス おでかけ応援バスに対する負担金見込額を要求 ○バス利用促進等総合対策事業 ノンステップバス導入に対する補助金見込額を要求 ○地域における利用促進等の取組み 地域における利用促進のための印刷物等に係る費用を要求	債務負担行為	期間	要求額(千円)			
		R ~ R				
	主な要求内容		(単位:千円)			
	項目	元年度予算	2年度要求額	内容・積算等		
	おでかけ応援バス					
	・事業負担金	412,612	469,134	事業負担金		
	バス利用促進等総合対策事業					
	・ノンステップバスの導入	5,239	5,200	(補助対象経費ー通常車両価格)×1/2×4台		
	地域における利用促進の取組み等	470	446	印刷製本費等		
合計	418,321	474,780				
スケジュール(経過及び今後展開)						
【経過(～元年度)】 ・H30年度おでかけ応援バス年間利用日数の上限を撤廃 ・H4年度 バス利用促進等総合対策事業開始 ・ノンステップバス、バスロケーションシステム等の導入に対して補助		【2年度】 ・おでかけ応援バス事業の継続実施 ・バス利用促進等総合対策事業 ・公共交通の利用促進の実施		【今後予定(3年度～)】 ・事業の継続実施		
その他 特記事項						
関連事業： 建築都市局 バス運行事業 建築都市局 公共交通利用促進事業(交通政策課)						